



7月号増刊 通巻104号 1997年7月10日発行 平成9年6月5日第三種郵便物認可

1997

STREET 7月号増刊号

500yen

原宿フリースタイル

Interview

2047120



contents



fruits-mg.com

june.1997



JULIETTE LEWIS
MOVIE STAR

原宿ブリストスタイル

カーデガン：ヴィヴィアン ウェストウッド
 スカート：古着
 くつ：大阪で買った
 バック：帯で作りました。
 ファッションのポイント：春用マフラー（帯）
 美容室：2030
 18才、専門学校生

BELLY BUTTON



TOKYO BOPPER

0 3 3 4 9 7 5 5 2 8



シャツ：20471120
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：20471120
 ファッションのポイント：2人で20471120
 美容室：友達
 18才、専門学校
 ？髪はどうやって染めたの？
 もともと色を抜いてあるんですけど、その上に黒のヘアーマニキュアをしていて、今日はベネトンのカラームースでブルーに色を付けています。

シャツ：20471120
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ジャックパーセル
 バック：20471120
 ファッションのポイント：2人でおそろ
 美容室：グラマー
 18才、専門学校



ジャケット：もらいもの
 スカート：ヒステリックグラマー
 ファッションのポイント：髪の毛につけてる毛糸
 美容室：BOY
 16才、高校生



ジャケット：梅ヶ丘のテーラーでオーダーしたもの
 シャツ：古着（シカゴ）
 パンツ：自作
 シューズ：ラフォーレのセスで
 ファッションのポイント：水兵さん
 美容室：ナイーヴ
 17才、高校生



ジャケット：ブルーフリーム
 セーター：古着
 スカート：エンジェル
 シューズ：コージ・グガ
 バッグ：エンジェル
 ファッションのポイント：ムラサキ
 美容室：GIRL LOVES BOY
 19才 アルバイト
 エンジェルって？
 大阪のブランドで、大阪まで買いに行っただけです。



シャツ：20471120
 オーバーオール：クリストファー ネメス
 シューズ：BELLY BUTTON
 ファッションのポイント：友達に借りたオーバーオール
 美容室：MINX
 18才、専門学校生



ジャケット：デコ ミュラー
 シャツ：デコ ミュラー
 スカート：デコ ミュラー
 ファッションのポイント：スカート
 美容室：近所の理容室 Dab
 26才



シャツ：スタイル
 パンツ：アルタで買って改造した
 シューズ：東十条で
 アクセサリー：自作
 ファッションのポイント：武士なところ
 美容室：萩原宗美容室
 22才、アーティスト

シャツ：古着
 パンツ：下北沢で買った
 シューズ：ニューバランス
 バック：下北沢で買った
 ファッションのポイント：髪型
 美容室：萩原宗美容室
 20才、自称パフォーマー



**SUPER POP STYLE
FROM TOKYO WITH LOVE**



SUPER LOVERS
1997 AUTUMN & WINTER COLLECTION

**MAKING NEW WAVE
WITH
FRUITS**

 **SUPER LOVERS co.,ltd.**



シャツ：ラッドミュージシャン
 シューズ：コンバース オールスター
 ファッションのポイント：シワシワのナイロンシャツ
 美容室：SHIMA
 20才、美容師

スカート：古着+クーデター
 シューズ：BA-TSU
 バッグ：CUCOIA
 ファッションのポイント：スカート
 美容室：SHIMA銀座店
 18才、専門学校



シャツ：ビューティービースト
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ビューティービースト
 アクセサリー：ジョン ガリアーノ
 美容室：自分でぼうずにした。
 18才、専門学校

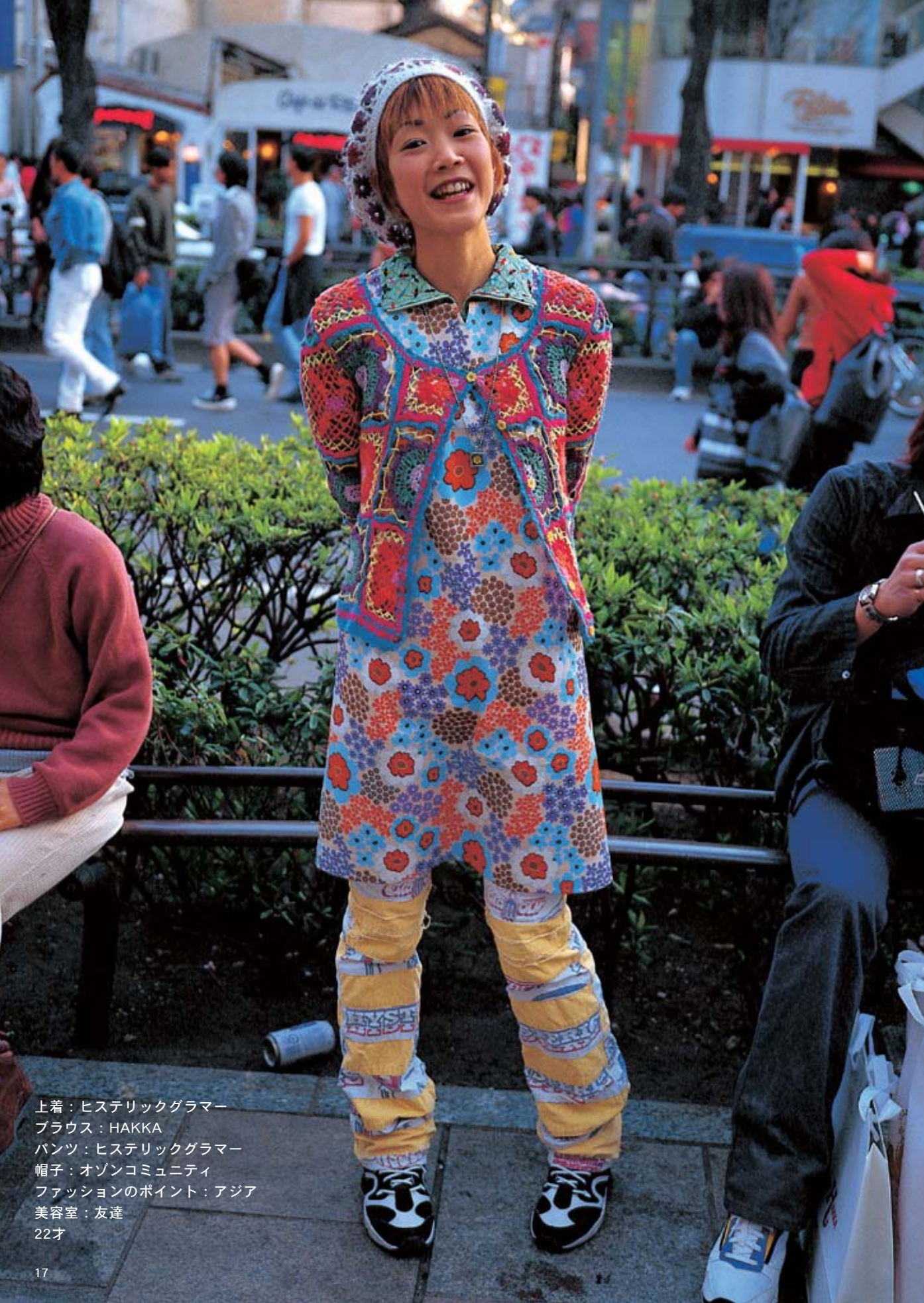


上着：和服
 シャツ：マサキマツシマ
 パンツ：原宿で買って自分でカット
 メガネ：1000円
 バック：自分で自作
 ファッションのポイント：ハカマくん
 美容室：MINX
 20才、美容師



ジャンパー：Fairy
 パンツ：クリストファー ネメス
 バック：自分で改造した
 リボン：20471120
 ファッションのポイント：20471120のリボン
 美容室：VIVACE
 16才、高校生

バック：オゾン コミュニティ
 ポイント：フードのしましまと靴下のしましま
 美容室：VIVACE
 17才、高校生



上着：ヒステリックグラマー
 ブラウス：HAKKA
 パンツ：ヒステリックグラマー
 帽子：オゾンコミュニティ
 ファッションのポイント：アジア
 美容室：友達
 22才



シャツ：古着（コム デ ギャルソン）
 パンツ：古着（コム デ ギャルソン）
 ファッションのポイント：長いシャツ
 美容室：友人
 19才、美容師見習い



シャツ：ミルクボーイ
パンツ：自作
ファッションのポイント：日本文化と未来のリミックス
美容室：お友達
18才、専門学校
？髪毛は何で固めてるの？：UNO

シャツ：O.D. OB（ミルクボーイ）
パンツ：ミルクボーイ
シューズ：ミルクボーイ
バック：自作
ファッションのポイント：カワイイバンクス
美容室：友達
21才、フリーター



カーデガン：オゾンコミュニティ
ワンピース：クラッチ
バック：ヒステリックグラマー
ファッションのポイント：オカッパ
美容室：VIVACE
16才、高校生



ファッションのポイント：涼しいこと
美容室：SHIMA
21才、歯科衛生士



シューズ：カンペール
リストバンド：自作
美容室：SHIMA
20才、フリーター

シャツ：ユナイテッド アローズで
パンツ：チチカカ
美容室：友人
21才、フリーター



シャツ：ミルクボーイ
 パンツ：ミルクボーイ
 シューズ：ミルクボーイ
 ファッションのポイント：暑そうな服
 美容室：GIRL LOVES BOY
 20才、フリーター



ブラウス：マサキ マツシマ
 スカート：コム デ ギャルソン
 シューズ：下駄屋で買って色をぬった
 ファッションのポイント：下駄以外すべて白！
 美容室：ミラクル コントロール
 19才、専門学校



Tシャツ：ゴム
 スカート：手作り
 シューズ：リーボック
 バック：手作り
 美容室：SIMA原宿店
 17才、高校生
 ?髪毛のとんがったところは堅いけど何で固めたの?



03 3479 6015

Laforet Harajuku 2F KOJI KUGA



T-シャツ：ミラクルウーマン
 パンツ：クリストファー ネメス
 ファッションのポイント：和物
 美容室：VIVACE
 18才 大学生



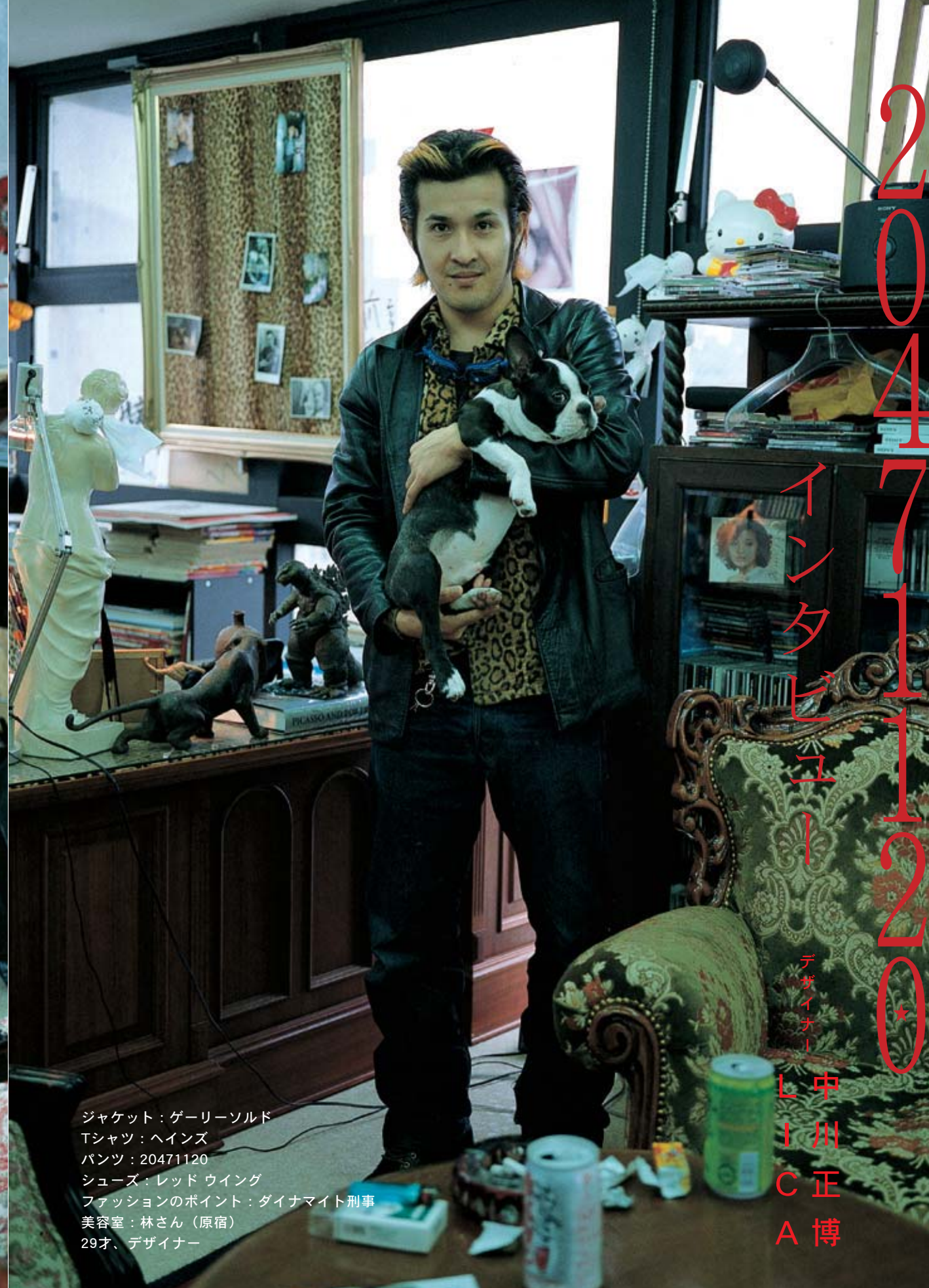
ジャンパー：オゾン ロックス
 シャツ：ヒステリックグラマー
 パンツ：ヒステリックグラマー
 シューズ：ナイキ
 バック：オゾン コミュニティー
 美容室：サッシュ
 21才



シャツ：クラッチ
 パンツ：J.P.ゴルチエ
 くつ：BELLY BUTTON (自分でペイント)
 バック：マサキ マツシマ
 ファッションのポイント：赤いくつ
 美容室：AQUA
 19才、美容師見習い



上着：四天王寺朝市の古着
 シャツ：パリのゲリーソルドの古着
 パンツ：CONDIRE
 シューズ：パトリックコックス



ジャケット：ゲリーソルド
 Tシャツ：ヘインズ
 パンツ：20471120
 シューズ：レッドウイング
 ファッションのポイント：ダイナマイト刑事
 美容室：林さん（原宿）
 29才、デザイナー

インタビュー

デザイナー
 中川正博

interview

20471120★

デザイナー 中川正博

MASAHIRO NAKAGAWA

LICA

FR 20471120の意味はなんですか。

中川 2047年11月20日に何か起こるっていう、予言みたいな意味です。ブランド名を決めるときに、何か記号ならよかったんです。自分の名前とかブランド名とかは、自分のなかではダサイと思って。絵のようなマークのような、記号化ができれば何でもよかったんです。それを見て人がなんとなく感じてたり考えたり、そうやって色んなことが進化するんちゃうかなって。とりえず記号化しようっていうときに、ベシッ的な数字ってかっこいいなってリカちゃんと話して、日付にしようかっていうことになって。自分たちも未来を夢見てがんばれるし、お客さんもいっしょにおもしろがってくれるかなって。安易なんですけど、ほからがちょうど80才になるんですよ、そこからそれぞれ違うことって、長生きする予定なんです。

FR トウオーフォーセブンワンワン トウオーって読むんですよね。この前まではトライヴェンティって読むことになってましたよね。

中川 数字だけにしたかったんですけど、商標の登録の問題で、トライヴェンティという移行期間が必要だったんです。

FR トライヴェンティの意味は？
中川 イタリア語で、20までの間っていう意味で。音の響きがいいからそれでいっこかって。英語の TWENTY の意味もあるんです。

FR 最初は違う名前だったんですよね。
中川 ベリッシマです。

FR それは何年前ですか。

中川 1992年で、5、6年前です。FR そのスタートの話を聞かせてもらえますか。

中川 リカちゃんがあるメーカーに勤

めてて、デザイナーをやってたんですよ。それをやりながら会社には内緒で、自分で洋服を作ってたんです。

リカ 自分でパターン引いて、縫って。1つのお店に卸してたんですよ。そっちがすごく売れてきたので、もう会社になくてもだいじょうぶって思ってたところに中川と知り合ってたんです。中川はそのころ絵を描いてて、バルコでやった展覧会の中の中川の絵を見て、これすごいわって思ってた。そうしたら学校が同じだったんですよ。学科が違ってたので、そのころはあまりしゃべらなかつたんですけど。

FR 学校って？

中川 創造社っていうデザインの専門学校で、僕はグラフィックで、リカちゃんはアパレル科で。

リカ 普通のモード学校と違って、人数も少なくて、デザイン重視でグラフィックとかもやるんです。

中川 スタッフの登もその後輩で、

大阪のショッップのドアや東京のショッップの椅子とかを作ってくれた宜本も同じ学校なんですよ。

FR でもそれだけじゃ知り合えないですよ。

リカ 共通の友達がいって、おもしろいとかって話をして。

中川 大阪のインディーズがみんな卸してる阪急ファイブの「あしたの箱」っていうお店があって、そこにリカちゃんも卸して。

リカ その人がみんなで仲良くしたりいいよって鍋会をしてみんなを集めたんですよ。はじめてそこに卸してる人達に会ったんですよ。そこに山下くん(㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿)もいたりして。そのときにみんなで何かやろうって、なにかビジュアルで表現したいっていうことになったんですよ。そのころみんな全然お金がなかったんですよ。印刷会社の人にも分割払にしてもらっ



中川正博の絵



HANS BELLMER COLLECTION '92.11



阿倍野店の店内



最初のコレクション Fany Zoo '92.03



RED STRIPES ARMY '93.11



One Piece for All Piece All Piece for One Piece '93.11



最初の東コレ SLIP DOWN '94.11



HANS BELLMER COLLECTION '92.11

たりして、A4サイズのポスター状の雑誌みたいなものを作ったんですよ。中川 2号でぼしやっただんですけどね。それが2人でやりだしたきっかけで、リカちゃんからいっしょに洋服をやらなかったという話があつて。デザイン



共同で作った雑誌とベリッシマのページ

とか適当にやりだして。FR 中川さんは洋服を全然やってなかったんですよね、それまでは。中川 全然やってなかったです。最初は適当にやって、簡単やんけとか言つて。でも全然できてなかったですよ。リカ 私は学校のほかにパターンの先生に習いにいったり、通信教育を受けたりして突き詰めてたんですよ。そのころトワールとかで作れる服とかをやったんですけど、中川が急にね「こんなんええやん」って描いてきたのが、「ぜったいこんなん洋服にでけへん」っていうようなものだったんですよ。最初はぜったいこんなのは無理って思ってたんですけど、見てるうちに洋服とは違う発想がすごくあつておもしろいって思うようになって。洋服の人って発想が洋服になつてしまふじゃないですか。なんかガーって行ってしまうような気がして。いっしょにやつたらおもしろいなと思つて、

いっしょにやつたんです。

FR 他の人とやるのって普通いやじゃないですか？

リカ いえ全然いやじゃなかったです。私は新しい刺激になるものがすごく好きなんです。絵やインテリアでも刺激になると自分もワーって燃えるんで。そのころ回りにそういう人がいなかったの、自分と全く違うものを持ってる人に初めて出会ったと思つたんです。自分もすごく違う考え方をしたりとか、活性化されて、全然いやじゃなかった。

FR それもすごいですよね。中川さんの才能でもあるかもしれない。才能がある人でもなんか喰われちゃうように感じる場合があるじゃないですか。中川さんの場合はいっしょにできそうな気がする人ですよ。それがベリッシマの最初ですね。

中川 それからどうしたんやつたっ



け？

リカ 学校で気に入ってくれてた先生から急に電話があつて、ワールド・ファッション・トレード・フェアっていう大きなショーがあるんですけど、それに参加しないかって言われたんですよ。

中川 なんかつたな、手作り。リカ 動物ショーみたいなのをしようって。ファアを使つて。

中川 そしたらそれを見ていた電気会社の人から、イベント用の衣装を作ってくれないかっていう話が来たんですよ。イベントのブースでのミニファッションショー用の衣装で15体程作ったんですけど。それが僕らの当時にしては大きなギャラで、300万円程で。服もこちらの所有でよくって、今でも大阪のオフィスのどこかにあるはずですよ。

リカ 2人でやりはじめたベリッシマっていう名前を決めたらすぐにワールド・ファッション・トレード・フェアの話がきて。キャリアもなにもないか

ら無理ですよって言ったんですけど、いいから出なさいって言われて。他の人はすごくキャリアのある人達ばかりだったんですよ。そしたらそのすぐ後にイベント用の衣装の電話があつて、300万円のギャラっていうんでキャリアって喜んだんですよ。

中川 もうタバコに火を付けてすぐばいばい捨ててましたよ。最後には5本くらいまとめて火を付けて。もう金持ちやらなつて、ギャグ言つて。それで自分達のお金ができたんです。そのとき山下くんが本町でやっていて、近くにおいでよって言うので、ほな行くわつて。それで山下くんの近くでポロッポロの壊れかけの、かっこ良く言えば「傷だらけの天使」みたいな、デリカテッセンの様な階段の裏のコンクリートのビルで、昭和初期ぐらいにできたビルの部屋を借りたんです。家主さんはすごいええ人なんですけどね。

リカ 隠し階段みたいなのを登った上の四角い部屋を借りたんですよ。中川 保証金とかいらなくて、月4万円。本町のド真中。それまでどこに行っても断られてたんですよ。でも、その家主さんはすごい良い人。リカ もうすぐ壊すからそれまでいいよつて、がんばってるならいいよつて言ってくれて。でも結局半年しかいなかったんですよ。中川 半年しかいなかったっけ？あの



たんですよ。それからビルを壊すからつていうことになって。

リカ またちようどそのときね。

中川 阿倍野ソーホーっていう場所があるんですけど、阿倍野ソーホーアトプロジェクトっていうのをやってるんですよ。阿倍野をソーホーみたいにしようっていう。ファーストコレクションをやったゴルフ場があるんですけど

思い出は長かったな。4万円の部屋をまず借りて、1ヶ月ほどたつてもう1部屋借りたんですよ。それからリカちゃんの兄貴が入ってきて、手狭やいうことでもう1部屋お願いしたら2万円で貸してくれて。それで登が入ってきたり、いろいろ手伝で若い子が来てくれるようになって、もう1部屋をこんどは1万円で借りて。結局4部屋借り

ど、そこをアーティストに解放したり、阿倍野につぶれた民家がたくさんあるんですけど、そこを活性化しようっていうのでプロデューサーの吉川さんという人と不動産会社が組んでソーホーにしようつて。そのプロデューサーの人が、阿倍野を活性化するためには、君達が来てスタジオをやったら若い人がたくさん来るようになるだろうつて、

力を貸してください。空いてる家から好きな所をスタジオに選びなさいつて言っていたら、あつかましくも商店街沿いの店が良いつて言つて。

リカ そこが螺旋階段だったんですよ。私の小さいころからの夢で、螺旋階段の下がショップで上がスタジオっていう夢をずっと持ってたんですよ。小学校くらいからデザイ

ナーになりたくて、自分の人生をノートに書いてたんです。中川 そういうとこすごいですから。リカ 20才で何かに載るとかね、人生全部を決めてたんですよ。そのとおりに来て、初めてのショップは螺旋階段って思ってたんです。そしたらたまたま最初に見に行ったところが螺旋階段だったんです。もうこれや一つて思つてね。中川 つぶれた喫茶店のままだったんですけど、シャンデリアやミラーボールがあつて、床はピンクの分厚いゴブランの絨毯がぶあーってひいてあつて。リカちゃんがかこれや一つて。リカ 商店街沿いは高いからだめだつて言われてたんですよ。でもどうしてもそこがよくって、不動産屋さんにいるいる今までの資料を持っていって。特別にいいよつていうことになって。それが今の大阪の店なんです。

中川 そこでやつとまともな店とスタジオができて。上のスタジオで縫つてすぐ下で売つて。

リカ ジェネラル・ホスピタル（総合病院）っていうシリーズで古着のリメイクもやつたし。

中川 阿倍野振興で保証金なしだったし、家賃もすごく安かったのでもすぐ移



って。それでそのお店にお客さんが来てくれるようになって。

FR でも阿倍野じゃほっておいたらお客さんに知れないですよ。

中川 ええ、最初は全然来ないです。

御船 口コミですよ。最初はショッブのスタッフに聞いたりとか、友達を連れて来てくれたりとかで。だんだん噂になってきて、おもしろいところあんでって感じで。クラブとか行くじゃないですか、おしゃれな子が集まって、そこで知られたり。

FR 一時はブームっていうか噂になって、カリスマ的ブランドになってたって聞きましたけど。

中川 そうですか？そういうええなんかやったな、ネームタグをバンバン変えて。

リカ そうそう、染めネーム作ったりとか、大きなネームにしたりとか、細いのとか。

中川 わら半紙使ったりとか。あのころグランジの雰囲気を感じてたし。

リカ 染めた大きなネームとかはあんまり数を作ってたんですけど。結局5枚しかなかったりするもんだから、それを集めたりとかってあったみたいなんです。

中川 うちの事情としてはピンチでやったことが、お客さんにとって価値になってて。

FR 限定商品みたいになったんですね。

中川 それはけっこうラッキーかなって。暇だったんで、そんなことをけっこう繰り返してたんですよ。こんなの



おもしろいって考えたことが、手打ちうどんみたいに2階で作ってすぐ1階反応が見れるので。

リカ 私すぐ飽きるんですよ。大きいネーム作ったらすぐなんかいややねん大きいので。

中川 そういえばクラブでイベントやってました。ずいぶん人集めて。登とかが好きで、ミーティングしてみんなで遊べることにしようって。ファッショ

ン大賞とかいって、おしゃれな子にはベリッシマで作った服をあげるよって。業界の人や若い子がけっこう来てくれて。さっきのプロデューサーの吉川さんがレストランやクラブとかを経営してたんですよ。その中にMOMAっていうクラブがあって、そこをまた安く貸してもらって。そのころよく誠一郎（御船）が来ててんな、お客さんで。

賞とってんな。スキンヘッドにしないで、白衣の後にサイボーグみたいなもの付けてたな。

御船 ラジカセを背負えるようにして。中川 音の出る服みたいなを作ってたんですよ。

御船 とりあえず服が欲しかったんですよ。そのころお客さんだったんですけど。ここまで服作ったら頭をまるめるしまないって刺ったんですよ。

リカ みごと大賞をもらってたな。

FR それは何回程やったんですか？中川 大きいのは1回だけで、シヨを3回くらい、山下くんやったり、他の人とやったり。クラブとは密着してよくやってました。ショッブでもシヨをやりました。

FR ショってモデルも必要だし、簡単にはできないですよ。

RED STRIPES ARMY '93.11

中川 そうですね。ヘアメイクも友達のヘアメイクの人にたのんで、Tシャツでやってもらって。

FR Tシャツがギヤラの代わりで？

中川 そうです。モデルの人もお店に来てくれてた人とかで、Tシャツでやってほしくて。

FR いきなりイベントをやったりシヨをやったり、自信があるっていうか、ずうずうしいですよ。（笑）

中川 ずうずうしいですね。とりあえずなんかやるの好きやし、やるかっていう感じで。

リカ 思い立ったら、すぐ行動って感じやもんね。

FR 最初から指向がメジャーですよ。

中川 あ、それ好きかもしれませんね。なんかね、リカちゃんもそうやねんな。オレといっしょにされたいやがるけど。自分の実家が滋賀県で田舎もんやしかな。

FR 東京にいる方がステップとか段階とか考えちゃうのかもしれないですね。

中川 ファッションゆうたらファッションショイや、って思ってたから。東京に来てから、大阪好きっていう感情以外に、なんとなく大阪の良いところっていうか、システムみたいなものの違いを感じますね。人間って環境で変わるから、システムのある所に入ってきてしまうと、わからなくなつて、そ

リカ みんなやる前に考えるでしよ、考えてからやる。そうすると出来ないですよ。やってしまつてから考える。

FR フリーマーケットで服を売ってたのって、ベリッシマのころですか？中川 阿倍野に移ってから、やばかったよな。

リカ うん。中川 家賃がやばいって、毎週行ってきましたよ。フリーマーケット協会の人と仲良くなつて。

リカ 飲食の許可とって、たこやきを売ろうかっていう話にまだったんですよ。「焼そばやこか」とか。

中川 ガーデンセットみたいなのを買



って、バラソル立て、バン突っ込んでドア開けて。

リカ 友達とかみんなで。

中川 連れのDJがブース持ってきてそこでやったり。ぼくらは安いTシャツとか仕入れてきて、リメイクして。本町のころが一番よくやってましたね。

それで稼いでたみたいなんですよ。リカ 20万円くらい売上げるんですよ、1日に。

中川 けっこう本格的ですよ。

リカ それでほんとうに助かってたんですよ。それで継ないでたんです。

FR いくらくらいのを売ってたんですか？

リカ 本町でTシャツとかめっちゃ安いところ知ってたから、韓国製の100円くらいのTシャツを仕入れて、洗えるペンで描いたり、切ったり、汚したりして。

中川 リボン付いたり、不滅インクでスタンプを押したり。家賃が払えないからやばいっていう頭があったから。リカ 毎週行ってました。

中川 その間に展示会をちよこちよこやって。一番最初のころは2人でお店を回ってましたよ。僕が軽バ
ンに乗ってたので、それにダンボール4個くらい載せて、三重県とか名古屋とかばーって行って。でも、帰れ帰れてされて。まいったな、むかつくな。ほとんど相手してくれないですから。FR ヘー、見てもくれない？中川 見てはくれるんですけど。リカ なんか文句言うんですよ。

(笑)

リカ すごい文句言われてね、もうめっちゃ腹立って、今に見とけよって感じでいつも帰ってました。

中川 でもまあ、何軒かは。

リカ うん、すごく気に入ってくれたところも1軒か2軒あって。生地屋でもこんな状態やったな。生地も売ってくれないんですよ。若いからって。FR ええ、うそ。

中川 信じられないですよ。生地屋ですよ、普通の。東京なら日暮里にあるような、本町どぶ池の、小売もやってる生地屋ですよ。それが売ってくれへんから、むかついたよな。リカちゃんいっぺんキレたよな。

リカ すっごい腹立ったからね、絶対いまに後悔しますよ、顔覚えといてくださいねっ！て。

中川 エキサイティングやから。僕はまあけっこう「いっすわ、いっすわ」って。

リカ 横でニコニコ笑ってるんですよ、私はむっちゃ腹立つとか言ってすぐ怒ってけんかするねん。

中川 いまやってる工場の職人さんはめっちゃめっちゃいいおっちゃんです。

リカ もうめっちゃ助かった。

中川 なにも生産能力のないときからやってくれて。その人がいままでの残反が倉庫にあるから取りに来て言ってくれて。そこに取りに行って全部もらって。60年代くらいのミセスのへんてこな生地がいっぱいあって、これはいいって。芯ももらって、それでめっちゃ助かったよな。

リカ 最初にまとまったお金がないから、生地買うのがすごい大変で、洋服作れないですよな。それで生地をいっ



SLIP DOWN '94.11

ばいもらえて、それで作れたからいけたようなもんです。

FR そういうことに出会うには、いやな目にもいっぱい会わなきゃならないんですよ。

中川 断られたりするの当たり前やっただから。

リカ でも言うことがいちいちむかつくんですよ。「ムリムリこんな服」とか言うんですよ。なんか一言いわれるんですよ。そのたんびにやるぞって思ってたんですよ。

FR 逆にバネになった。

リカ そうなんですよ。

中川 それはあったな。国金(国民金融公庫)行ったときもそうやったもん。そのころ初めてお金を借りられるっていうことを知って。(笑)本町にいたところで、無担保・無保証で300万円まで借りられるっていうんで、商工会議所で用紙をもらって。でも保証人を付けると500万円までいけるって聞いて。さらに1ランク上で1000万円を借りて、喰い継なぎながら返していけばいいわって。借りるなら多い方がええわとか言って、2人で盛り上がった。1000万円って書いて持って行ったんですよ。そしたら色々言われて。「何を信じたらいんですよ、中川さん」って言われて。「才能を信じてくれ」って、「それは無理です」だって。(笑)

リカ 「1000万円ってあなた」とか言われて。まだ始めて5ヶ月くらいしかたつてなかったの。

中川 とりあえず多いほうがええやろって。単純やったな、300万円借りて生地とか買ったらなくなるから、とりあえず1000万円借りて、まづ500万円返したらええんやって。リカ とりあえず1000万円いってこって。

中川 借りられることばかり考えて。よう考えたら全然借りられないんですよ。

FR 300万円もだめだった？

リカ 全然だめ。とりあえず相手にされなかった。最初から1000万円って書いたんがまずかった。

中川 そやな、あれで悪いイメージが付いて。

リカ また2人ですっごい格好して行ったんですよ。

中川 いちおうジャケット着て行ったんですよ、Gパンで。

リカ でもビックリしてはったよ。

(笑)

リカ 私そのころロリータだったんですよ。こ

んなフレアーなスカートはいて行って、くるくるの髪にリボン付けて。

中川 思い出しました。リカちゃんめっちゃおもしろかったんですよ。ロリータだったんですよ、昔。ベリッシマは



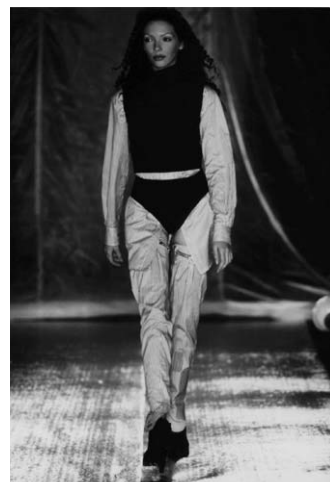
テレビ"お笑い"お笑い"ちゃん



お笑い"お笑い"ちゃん



by koljima



SLIP DOWN '94.11

その空気を伝えようみたいなブランドイメージだったんで。リカ いつもこんなチュールのスカートで。

中川 おぼえてる？新潟行ったとき。フォンテーヌさんっていうのかつらの会社の人が協賛してくればって、デザインしたカトラを作ってあげようって言うてくれて、盛り上がったんですよ。そのカトラを使って大阪コレクションをやったんですよ。そして今度はフォンテーヌさんがショーをやるから手伝ってくれていうことで、新潟に行ったんですよ。温泉街でそれはよかったんですけど。タクシーに乗ったんですよ、そしたらタクシィのおっちゃんに「演歌歌手の巡業か？」って言われて。「アイドルさんですか？」あそこの宴会で歌わはるんですか？」とかってよく聞かれたんですよ。僕はマネージャーで。

FR お金借りられないと困りますよね。リカ そうなんです。結局1円も借りられなくて。なんでもうまいこといったんかわからへんな。あのときはお金借りなあかんかったや。

中川 結局借りられるようになったのは、阿倍野の店をやったからで、3回借りに行って3回ともだめだったんですよ。いま明かせば御船が入ったからもやばいときがあったん。やばかったんですよ。それでも借りられなかったんですよ。3回行ってだめで、もうだめなんやあって思ってた。どうしようかになって思ってたときに、大阪コレクション協会でお世話になってる折目さんという人がいて、世間話でそんな話をしていると、「ほなオレが商工会議所に聞いたるわ」って言って下さって。

それで借りられたんですよ。阿倍野商工会議所の岡安さんという人にも大変お世話になって。お店を初めてからは銀行とか来だしましたけど。FR お金を借りられるようになったと。

リカ それからそんなに窮地に立つてないので。中川 最初のころ御船が入ったころまでがたいへんで。自炊してたもん。御船 そうですそう。中川 毎日料理大会で、当番が決まってるんですよ。専務が中華で、僕がスバゲッティ、どんぶりで。ごはん炊けたでって。

FR 最初はいいめらますよね、世の中に。リカ いじめられましたよ。すごく言われたりしたときは、あまりにも大人の理解が無いと思って。私は工場の人に助けられたから、そういうチャンス若い子に作っていいかなあかんってす

っこい思いましたよ。若くてやっていくのにはすくいいっぱい壁がガンガンあってあったんで、むかつくって思ったりして。

FR でもずいぶん短い期間で大きくなりましたよね。中川 そうですね。けっこう短い期間だったと思います。トライヴェンティやって3年。

FR ベリッシマをやめてトライヴェンティに名前を変えただけ？中川 ラインもけっこう変えて。だいぶ僕が出すようになって。FR 名前を変えた理由はあったんですか？

中川 変えたかったというのと、商標権の問題もあって。FR ベリッシマってどういう意味なんですか？

リカ 美しいの最上級。中川 イタリア語で、意味としては、あざけ笑うという意味があって。ずったりするんですよ。映画の「グランブルー」でも失敗した人を見てベリッシマって言うったり。そのときヴィコンティの映画の「ベリッシマ」が好きで、リカちゃんのロリータの世界と響きが合うんで。それで行っとこかって感じで。それでもうやめとこかって。

CONTINUE TO THE NEXT ISSUE

(連絡先)

20471120 03-3796-1082



interview

靴デザイナー

三原康裕

YASUHIRO MIYAHARA

FR 一番最初に作った靴はありますか？

三原 これが木型もなにも知らないで作った靴です。

FR ミシン掛けとかはどうしたんですか？

三原 普通のミシンを使って縫ってます。

FR 底の部分は怎么样って付けてるんですか？

三原 底の一番上の皮をアップパーに縫いつけて、それに底材をセメントで付けるんです。

三原 これは自分でフェルトして作った服なんですよ。

FR 怎么样ってつくるの？

三原 原毛をさくんです。引っかく器

具があつて、それを叩いて作るんです。

FR 学校で習うんですか？多摩美でしたっけ？

三原 4月で卒業しましたけど。染織デザイン布とデザインを勉強しました。FR マーク・ル・ビアンもゴブラン織から入ってるんですよ。

FR この靴の写真は自分で撮ったんですか？プリントからのカラーコピー？

三原 そうです。でもビクミニですよ。

FR なんでもやりますね。

三原 この木型はロンドンのカムデンマーケットで買ったんです。つま先を切ったんですが、かなりいい木型です。

もったいなかったんですけど。木型も自分で作らなくっちゃって思ってた勉強しました。

FR 靴の学校とか行ってないんですよね。革とかも習ってないんですか。

三原 全く行ってないです。革は浅草で安いのを買って。

FR 靴の全体の構造とか知らないし出来ないことってあるでしょ。

三原 カルトとか材料とか最初はわからないままやりました。スニーカーと見ると木型が必要だとか思わないじゃないですか。だから最初は木型もなしで作ってたんです。そのうち職人さんの所を訪ねたりして、やっぱ木型が必要なんだって思ってた。やっぱいい

まだに木型なんだって。

三原 それで木型買わなきゃって。日本で買うと両足で7000円程するんです。でもロンドンに行ったときにカムデンマーケットで900円だったんで、いっぱい買ってきたんです。参考にして作ってます。

FR 靴を作ろうって思ったのはいつごろですか？

三原 靴はずっと好きで、スニーカーとかいっぱい買ってたんですよ。最初は服を作りたいっていう願望が強かったんですけど、僕には靴より服の方が難しいところがあつて。靴がちゃんと作れるようになったら服も作れるんじゃないかって思ってた。そうやって作り始めたらしうはいかなくて、はまっちゃったんです。



FR いきなり職人さんのところに聞
きに行ったんですか？

三原 最初の1年くらいは友達とかと
ワイワイやってたんですよ。一番始め
は日本の職人さんのところじゃなくて、
ジョンムーアの靴を作ってるイアン・
リードのところに行ってたんです。でも
そんなに簡単に教えてくれないじゃな
いですか。でもそこにいるダイタさん
っていう人が教えてくれたんです。何
も知らずに行った訳じゃなくていろ
いろ煮詰まってるから行ったので、問題点
が分かってたから、見せてもらったこ
とで次のステップに移れたんです。
FR 煮詰まるまでは何で勉強したん
ですか、本とか？
三原 本もそうだけど、靴を壊したり
とか。

FR 靴の学校とかあるじゃないです

か。行ってみようとか思わなかったん
ですか？

三原 そのころ多摩美に行ってたん
ですが、靴の学校にも行ってみたいとい
う気持ちも半分ありました。でもどん
な学校でも、服の学校もそうだけど、
テクニクしか教えてくれないと思っ
て。技術的に身に付ける前の段階で、
作る上でなぜこうしなきゃいけないの
かっていう哲学が、自分でやって行か
ないと分かんないかかって思ってた。
ヒールで力カトを上げたりとか、今じ
や当り前になってるけど、何でそうす
るのかなっていうところから入ったか
ら。実際に作ってみて、ああやっぱり
なって思ってた、そうやっていくのがい
いかなって思ってたので。靴業界に入
って色んな職人の話を聞きますよね、
そういう話や難しいテクニクとかっ



最初にした靴。まだ力カトはない。

て、自分でやってみて自分が欲するよ
うにならないと分かんないと思うん
ですよ。学校だと教えられるままに、こ
うやって言われてやるっていう感じ
じゃないですか。たとえば服にチャッ
クを付けるにしてもチャックの付け方
を勉強するためにチャックを付けるっ
ていう感じじゃないですか。この服に
チャックを付けたいからチャックを勉
強しないといけないっていう必要性が
ないと、入ってこないタイプなんです
よ。靴を作ってた、何でここをこうし
なきゃいけないのかって分かるまで時
間がかかるから。必要性を感じないと、
人に言われても、そのままいつちゃう
から。必要なことと、自分には必要
ない世界と分けられるから。色んな人
に教えてもらった経験はあるけど、一
方的にこうしろって、こうした方がいい
って言われた場合には覚えられないん
ですよ。

三原 母親が油絵の画家なので、小
さい頃教えられてて、ここをこうしな
さって言われたこともあったけど、あ
まり分からなかった。

FR お母さんが画家なんですか？

三原 ええ、売れてはいないけど、家
ですと描いてます。

FR 家ってどこですか？

三原 高校まで福岡なんです。なぜ東
京に出て美術を勉強しようと思ったか
という、福岡だと限られるんです、
会う人が、フライングアート寄りだっ
たので、いろんな討論とかしたかったし。

多摩美とか芸大、ムサ美とかみんな美
術が好きで集まって来るんだろと思
って。ピカソとかブラックとかが集ま
ってたころのような、そんな世界を想
像して東京に来たんです。福岡じゃ煮
詰まってしまうし、東京じゃなきゃ会
えない人っていっぱいいるじゃないで
すか。電話とかインターネットとかあ
るけど、そこに行ったら会わないとだ
めだと思ってる。とにかく東京に行こ
うって、何か勉強したいなと思って、多
摩美にしたんです。でも実際はそんな
んじゃないかなって思ってた。こんな感
じなのかと思っていたら、だんだん回
りに同世代のカメラマンやイラストレ
ーターがいるようになってきて。自分
はなにが好きなんだろうって思ったと
き、音楽でもないし、フライングア
ートでもないし、テキスタイルデザイン
でもないって、そしたら靴になちゃっ
たっていう感じです。

三原 でも最初は服を作ろうって思っ
てたんですよ。そのころパリのコレの
時期に初めてヨーロッパに行ったん
です。パリのコレの会場の入口で、イン
ビテーションをもらって入ったりして
たんですよ。シャネルのときにイン
ビテーション下さって怒られながらや
ってたら、横にいたのが今20471120
をやってる中川さんで。そのころは
ベリッシマというブランドをやっ
ていて、ファーストコレクションが
終わったば



かりで。僕はなにも知らなくて、入れないですわとか言ってる。そのあとでループルの中のハンバーガーショップに入ったら、そこに中川さんがいたんです。僕もファッションが好きだったという話をしたら、どういう服が好きなのかってことになって。僕はハウス・オブ・ビューティ・カルチャーに影響されたから、ネメスとかジョン・ムーアってすごいなって思っちゃうんですよって話してて。そんな話をしていた

ら「早く決めたほうがいいよ」って言われて。あっと思って。FR ヘー。中川さんらしいですね。三原 それで日本に帰ってすぐにミシンを買って、布を縫ってみるのから始めたんですよ。ミシンも調整しなきゃ縫えないっていうことも知らないで、どうして縫えないんだろうっていうところから入ったんですよ。パターンを引いて、切って。中川さんが簡単に「ブラモデル作るのといっしょだよ」

って言っていたのを思い出して作ってみても、あまりうまく行かなくて。なんか靴を作れたら服を作るのが頭の中で簡単になるかなと思っただんですよ。そこから靴を作るようになったんですよ。

服やファインアートやグラフィックとかいろいろ分野に影響を与えたじゃないですか。カルチャーでファッションを考える。そういう考え方ってすごく好きで、日本はまだこういったクロスオーバーがないし、文化としてファッションを捉えないし。英和事典で「FASHION」を引くと始めに流行って書いてあって、それがまずいやなんです。トータルで文化として進んでいけないかって。日本は経済大国だから、お金が武器のようでファッションでもすぐにお金で計算しちゃうと思うんです。ピカソの絵が何億円だとか、高い低いで決まっちゃって。お金のない国は、文化が逆に武器のようなもので、たとえばベルギーのアカデミオプファインアートのようにほとんど無料で教育したり、文化に対しての育て方や力の入れ方、またファッションとかアートへの文化としての捉え方、腰の据え方が違うと思います。そう考えると、自分の中でメラメラくるものがあるんですよ。変えたかって。一人の力じゃできるどうか分からないけど、そういうことが認められるようにしたいって。アンダーグラウンドに行く気はないんですよ、メジャーに行かないと認めてくれないということも理解できるし。好きな事をやり続けたいので。

FR 最近の若い子、高校生とかって、いい線いってますよね。
三原 どん欲ですよ。人を頼ってな



YASUHIRO MIHARA NEW COLLECTION



いファッションだと思っし、今までは供給される側だったじゃないですか。消費者。でも若い子たちも全然バカじゃないからお金で買うファッションっていう感じじゃなくなってます。自分が好きだって思ったその感情を、自分でどう表現するかってことになってるし。カメラを持って歩いてる女の子が増えるのもおもしろいと思います。ヨーロッパの友達にその話をする「日本人は昔からカメラ持ってるよ」って言うんだけど、そういうのじゃなくって言うんだけど。いいと思いますよ。日記を付けてるとか、自分の表現を考えて。人とのコミュニケーションとる手段が僕の場合は靴だっていることなんですけど。コミュニケーションをとる手段として言葉とかボディランゲージじゃなくって、ひとつフィルターを通して伝えるっていう意識ができてくると思います。音楽に対してもファッションに対してもすぐどん欲だし、少し前までは服を知らない子がたくさんいたけど、今はそうでもないと思います。

FR 手作りやってた時と、工場に出すようになってからとだいぶ違いますか？
三原 やっぱり違いますね。一人で作っているときには気持ちも楽なんですよ、プレッシャーがないし。工場に出すようになるとコミュニケーションが必要になるし、そういうと知識も必要になるし、ディテールまで指示をしなきゃいけない。逆に職人さんの提案も大事に聞かなくてはいけません。一人の作業じゃなくって複数の、たとえば40人程の作業になる場合もあるし。革屋さんから縫製の人、底材を作る人とかみんな合わせたらすこい人数になるじゃないですか。だからトラブルは常に起きます。途中で革が代わったりとか。革がなくなったら同じ色の革ならいいやってやられちゃう。よくあることみたいで、僕も1回あってびっくりしたんです。同じ革で同じシボがあっても微妙な光沢とかで靴にしたときにすごく差が出るんですよ。なんやこれはっていうところがあるから。

FR 工場に出すようになったのは勤めだしてから？
三原 そうです。靴をつくるのはお金がかかるけど、何百万か借金をしてでも作りたいと思って。工場に電話をかけまくって「製造してもらいたいんですけど」って。靴の修理屋さんで工場を教えてもらったり。有名な工場にはぜんぶ電話してますよ。そのころあ



つま先を切った木型で作った靴

るお店で働いている友達がいて、彼も靴がすごく好きでよく靴の話をしてたんです。その彼の店でクガゴージの靴を仕入れていて、いっぺん会ってみればということになって。こういう靴を作りたいっていうブックと現物を持って会いに行ったんですよ。そのときに、とりあえず飛び込んでみないとこの業界は分からないからって言われて、そこで働くことにしました。働きだして始めて分かってきたことが色々あります。靴を作ることは職人さんとの共同作業だし、一人の力ではどうにもな

らない事も、力を合わせていけば、解答が必ず見つかるんです。自分一人では出来ない事を頼むので、常に相手を尊敬しなければいいものが作れないです。いつもお世話になっている人々がいて、今の自分がいるんだなって。FR 今後いろいろ展開しそうですね。楽しみにしてます。

(連絡先)

TEL 03-3847-0753



シューズ：ポップ フェアリー
ファッションのポイント：かさね着？
美容室：フレーム（恵比寿）
18才、専門学校



ジャケット：20471120
Tシャツ：20471120
パンツ：20471120
シューズ：20471120
バック：20471120
ファッションのポイント：ひょうがら
美容室：DADA
20才、モデル



コート：DARYL K
 パンツ：CHAIRMAN AND CAPONE
 シューズ：DRIES VAN NOTTEN
 バッグ：KATE SPADE
 美容室：PEEK A BOO
 18才、高校生



上着：ゴム
 パンツ：YAT
 シューズ：コンバース
 ファッションのポイント：オールバック
 美容室：ラビアン
 19才、専門学校生



シャツ：もらいもの
 パンツ：もらいもの
 シューズ：クリストファー ネメスに自作ブランド「髭」を付ける
 ファッションのポイント：自分のブランド「髭」
 美容室：VOLUME
 19才、「髭」デザイナー

帽子：ヨウジ ヤマモト
 アクセサリー：「髭」
 ファッションのポイント：右手
 美容室：VOLUME
 20才、「髭」デザイナー



シャツ：古着
 スカート：古着
 ネクタイ：レディ ステディ ゴー!
 パツタ：よくおばあちゃんがガラガリひいてるやつ、名前はカナコ
 ファッションのポイント：
 古着のスカートを安全ピンで留めたこと
 網タイツを赤のカラータイツと合わせたこと
 カナコをひいていること
 美容室：ブレイス インザ サン
 16才 高校生

ジャケット：古着
 シャツ：古着
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：Dr.マーチン
 ネクタイ：レディ ステディ ゴー!
 美容室：アルール
 16才 高校生



ブラウス：ガブリエル チェルシー
スカート：20471120
シューズ：コージ クガ
タイ：20471120
18才、大学生



シャツ：コム デ ギャルソン
つなぎ：STYLE CONCEPT
くつ：コンバース オールスター
バック：ミルクボーイ
ファッションのポイント：つなぎのこしまき
美容室：MINX
19才、フリーター

シャツ：ヴィヴィアン ウェストウッド
パンツ：コム デ ギャルソン
くつ：マサキ マツシマ
バック：古着
アクセサリ：手作り
帽子：古着
ファッションのポイント：パジャマ
美容室：MINX
20才、美容師



Tシャツ：ヴィヴィアン ウェストウッド
 パンツ：UKのリーバイス
 シューズ：ROBOT
 ファッションのポイント：エッチなTシャツ
 美容室：SHIMA代官山
 17才、高校生

カーディガン：ヴィヴィアン ウェストウッド
 ブラウス：自作
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：BELLY BUTTON
 バック：20471120
 ファッションのポイント：腕がジャラジャラ
 美容室：自分で切った
 17才、高校生



ブラウス：20471120
 パンツ：20471120
 シューズ：コージ クガ
 バック：20471120
 ファッションのポイント：パンツを折ったこと
 美容室：ミラクルコントロール
 18才、専門学校



ジャケット：クリストファー ネメス
 シャツ：ワールド ワイド ラヴのオリジナル
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：コンバース
 ファッションのポイント：青
 美容室：MINX
 20才、美容師



ジャケット：共存
 スカート：ブランチ ワークス ドゥ
 シューズ：ダーク ビッケンバーグ
 マフラー：共存
 ファッションのポイント：ジャケットのボタン（かわいいの。）
 美容室：ソラリス
 19才 学生

コート：古着
 メガネ：TOKYO DO
 ファッションのポイント：赤なのに蛍光オレンジに見える網タイツ
 美容室：ソラリス
 19才 学生



上着：自作
 Tシャツ：マーク ルピアン
 スカート：J.P.ゴルチエ
 シューズ：せった（高円寺で買った）
 メガネ：J.P.ゴルチエ
 美容室：VOLUME
 18才、専門学校

18才、大学生



ブラウス：クリストフルメール
 パンツ：ジル スチュアート
 シューズ：バラノイア
 バック：ブラダ（友達の）
 ファッションのポイント：さわやか
 美容室：ACQUA
 18才、専門学校



シャツ：古着
 パンツ：リーバイス501
 くつ：MTCのワークブーツ
 ファッションのポイント：モッズ&パンク
 美容室：Ciao Bambina
 19才、フリー（モデル）



ジャンパー：オゾンコミュニティ
 スカート：オゾンコミュニティ
 シューズ：BELLY BUTTON
 ポイント：大好きなOZONEで
 美容室：SHIMA
 19才、専門学校生

ジャンパー：クラッチ
 パンツ：クラッチ
 シューズ：BELLY BUTTON
 ファッションのポイント：クラッチしかないので
 美容室：ソラリス
 19才、専門学校生



シャツ：ヴィヴィアン ウェストウッド
スカート：ママのもの
シューズ：BELLY BUTTON
美容室：Lalma
18才、専門学校

ブラウス：クーデター
シャツ：文化屋雑貨
パンツ：クリストファー ネメス
シューズ：家にあった下駄
バック：バリで買った
美容室：Lalma
20才、専門学校



ジャケット：ラフォーレの地下で
パンツ：MILK BOY
シューズ：ジョージ コックス
ファッションのポイント：パンキッシュに
美容室：アーティストサロン
17才 高校生



シャツ：古着（シカゴ）
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ダーク ピッケンバーグ
 帽子：20471120
 ネクタイ：20471120
 ファッションのポイント：帽子とネクタイ
 美容室：MINX下北沢
 19才、美容師インターン

ブラウス：古着（シカゴ）
 スカート：古着
 シューズ：PREGO（TOPS）
 バック：W<
 ファッションのポイント：2人でオソロイ
 美容室：ACQUA
 19才、美容師インターン



Tシャツ：W<
 パンツ：古着
 シューズ：ぞうり（お父さんの）
 ファッションのポイント：ぞうりと羽のピアス
 18才、専門学校生



シャツ：古着
 パンツ：古着
 シューズ：コンバース オールスター
 アクセサリー：代官山ジブシーで
 ファッションのポイント：イアっぽく
 美容室：彼女にやってもらった
 19才、専門学校生

ワンピース：自作
 くつ：BELLY BUTTON
 バック：自作
 かつらも自作
 ファッションのポイント：トラ
 美容室：2030で作らせてもらった
 19才、専門学校生



ジャケット：古着
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ゲッタ グリップ
 帽子：文化屋雑貨
 16才 高校生

ジャケット：ミルクボーイ
 パンツ：古着
 シューズ：UNDER GROUND
 美容室：近く
 16才 高校生



スカート：ツモリ チサト
ファッションのポイント：カウガール
美容室：STEP橋本店
19才 学生

コート：古着
パンツ：R.ニューボルド
シューズ：Dr.マーチン
ファッションのポイント：地味に
美容室：TAYA

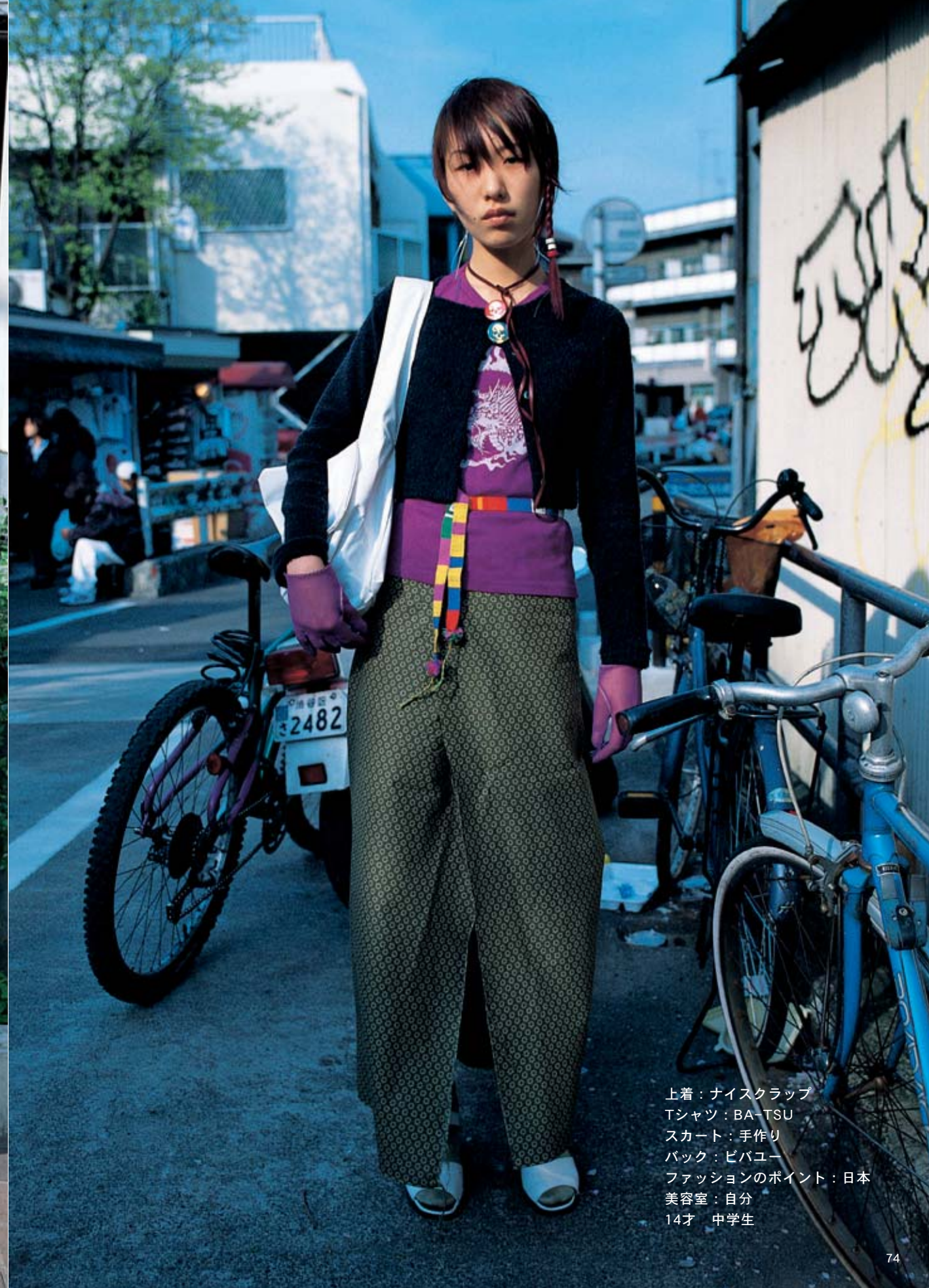


シャツ：マサキ マツシマ
シャツ：J.P.ゴルチエ
パンツ：マサキ マツシマ
シューズ：ダークビッケンバーグ
アクセサリ：ヴィヴィアン ウェストウッド
ファッションのポイント：アクセサリ
美容室：ガールラブズボーイ
19才、会社員



上着：不明
 シャツ：J.P. ゴルデエ
 バック：J.P. ゴルデエ
 ファッションのポイント：オタクファッション
 美容室：ホーイ
 20才、専門学校

シャツ：コムデギャルソン
 パンツ：デューガーガバー
 シューズ：コムバース
 ファッションのポイント：できとりに着てきた
 美容室：STIMA 原宿店
 19才、専門学校



上着：ナイスクラップ
 Tシャツ：BA-TSU
 スカート：手作り
 バック：ピバユー
 ファッションのポイント：日本
 美容室：自分
 14才 中学生



ベスト：古着
 シャツ：古着
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：コージクガ
 バック：ミルクボーイ
 ファッションのポイント：ネクタイ
 美容室：GIRLS LOVES BOY
 18才、専門学生



ジャケット：自分でリメイク
 セーター：ツモリ チサト
 パンツ：20471120
 くつ：20471120
 バック：J.P. ゴルチエ
 ファッションのポイント：何となく
 美容室：春日部の"HERS"
 16才 高校生

ジャケット：西海岸
 シューズ：20471120
 くつ：TOKYO BOPPER
 ファッションのポイント：半ズボン
 美容室：近所で
 16才 高校生
 ジャケットのボタンの位置を変えてウエストをしぼった。



STREET
 next issue 'New York'
 28th 6 on sale
 480yen



セーター：ヴィヴィアン ウェストウッド
 スカート：ビューティービースト
 シューズ：ビューティービースト
 アクセサリー：ビューティービースト
 ファッションのポイント：チェックのスカート
 美容室：ダブ
 17才、高校生



Second-4AD
1-3-10 WAKABA KUMAMOTO
096-369-6233
THE GLASSES
3-6-3 MATSUMOTO-CHO IMABARI-SHI EHIME
0898-25-4369

THE
Anglo American Eyewear
COMPANY
FRAMES-ENGLAND
LONDON & NEW YORK

FOR YOU
1-3 TAMACHI TAIRA IWAKI-SHI FUKUSHIMA
0246-24-1600
ANGLO · AMERICAN · EYE WEAR
6-10-5 SEIJO SETAGAYA-KU TOKYO
03-3483-0530

FRUiTS

今回の取材は、3月
位から始めているの
で、まだ冬っぽい人
もいます。

次号予告
7月23日発売予定。
原宿フリースタイル
20471120 インタビュー part.2
etc.

こんなページを作ってほしい
こんな企画をしてほしい
募集

ファッションに関すること、
人生に関すること、
相談事募集

各地名産品募集

ご意見、ご感想の手紙
募集

こんなものが流行ってるとか、
こんなことに凝ってるとか、
これが面白いよとか、
今これに注目とか、
ニュース募集

大阪では何やら面白い動きがあるらしい。
梅雨があけたら **大阪行きます**
大阪情報募集

EDIT: Noriko KOJIMA
編集発行人・青木正一
発行所・ストリート編集室
東京都渋谷区恵比寿西1-16-8-5F 〒150
Tel.(03)3463-2190 Fax.(03)3463-2191
THE STREET EDITORIAL OFFICE
1-16-8-5F, EBISU-NISHII, SHIBUYA-KU, TOKYO, JAPAN
©ストリート編集室 1997 Printed in Japan 1997.7.10